

R5 6月7日(水) 校長講話 「あいさつ」のお話 抜粋

① 「運動会での子どもたちのがんばり」…延期した運動会での子どもたちの頑張り・150周年の特別企画「大玉送り」子どもたち地域保護者が一つに！ 練習の大変さから本番での緊張。乗り越えた自分。写真に合わせて。

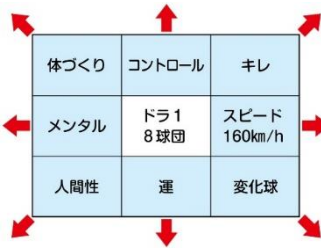


② この人は誰でしょう？

大谷翔平（岩手県出身 自然豊かな場所で育った）という野球選手を紹介。・・・その大谷選手の高校1年生の時の話です。

みなさんが、4月に1年間の目標を立てたように、大谷選手も高校1年生の頃、目標を立てました。ドラフト1位指名 8球団

③ 目標達成シート



自分の目指すゴールである目標を「高校を卒業するときに、プロ野球の8つの球団から1位指名を受ける」と決めたのです。まだ高校野球を始めたばかりの1年生にとっては、とても大きな目標です。でも、大谷選手は、この目標を夢で終わらせないために、さらに考えました。小さな目標や具体的にすることなどを考えたのです。まず、9つのマスを準備して、真ん中に、「ドラフト1位指名 8球団」という大目標を書きました。そして、次に、周りの8つのマスにこの目標を

達成するための小目標を考えました。大谷翔平選手が高校1年時に作成した目標達成シート（マンダラチャート）の基本部。

④ 運を高める…あいさつ

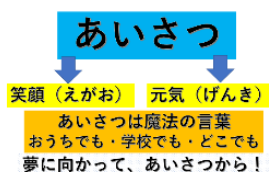
あいさつ	ゴミ拾い	部屋そうじ
道具を大切に使う	運	審判さんへの態度
プラス思考	応援される人間になる	本を読む

矢印の方向にさらに9つのマスがあり、それぞれの小目標を達成するためのさらに小さい目標を考え書き込んだ。この8つの小目標の中に、「運」という項目があります。でも、運をよくするにはどうすればいいのでしょうか。これは、なかなか難しい問題です。大谷選手は次のように考えました。

⑤ 周りの人が笑顔になることをすれば、自分の運もよくなる。

「運を高める」という小目標を達成するために、あいさつ・ゴミ拾い・部屋そうじ・道具を大切に扱う・審判さんへの態度・プラス思考・応援される人間になる・本を読むという8つのことを行うことを考えたのです。

⑥ あいさつ



大谷選手は、あいさつをすることで、周りの人を笑顔にすることができると考えたのです。小学校時代の親の考え。校長先生も同じ考えです。笑顔であいさつをされると、あいさつされた側も笑顔になります。家族であろうと友達であろうと先生であろうと地域の方だろう

と。だまっているよりうれしい気持ちが芽生えます。



校長先生は、朝、みなさんとあいさつをしています。毎日、みなさんから笑顔と元気もらっています。校長先生も、みなさんに笑顔と元気を伝えることができればいいなという気持ちであいさつをしています。児童会でも挨拶当番が出て挨拶してくれていますね。あいさつには、周りの人を笑顔にして元気にする力があるのです。今年の児童会目標「人を喜ばしたい」という児童会テーマにぴったりです。ただ、大きな声であいさつするのは、まだちょっと恥ずかしいなという子、マスクの下で言っているけど聞き取りづらい子、話に夢中で挨拶すらできない子もいるようです。最初は、目を合わせてペコッと頭を下げるだけでも大丈夫です。それで気持ちはちゃんと伝わります。



⑦ この人は誰でしょう？

しおざわ しょうご せんしゅ

長小学校 卒業



そのために、
あいさつをす
る

今は次の目標（先生
になりたい！）にむ
かってがんばってい
ます！



長小学校出身のこの方を紹介します。プロサッカー選手だった、塩沢勝吾選手です。校長先生がやっと電話でお話のできたので、皆さんにもお伝えしますね。「子ども達のためになるなら・・・」承諾していただきました。塩沢選手は長小学校6年生の時からすでに、「サ

ッカー選手になりたい」という夢を持っていました。そして卒業文集を見させていただきました。校長室にはかつての卒業生の文集が保管されていますので、その中からやっと見つけました。「恥ずかしいけど子どもたちのためなら・・・」とこちらも承諾を得ました。塩沢選手のすごいことは、小学校時代から夢に向かって何をすればよいか？をちゃんと考え日々の生活をしっかりこなすところに目が向いていたところ。文集を手元に持って読みあげる。

- ① たくさん練習すること。そのためには、まず先に勉強（宿題）してしまうこと。そしてぐっすり寝ること。そして次の日に「挨拶」をして気持ちよく勉強すること。やはり日常のあたりまえの生活をしっかりとこなすことが書いてありました。そのほか ②サッカーの強い高校に行くために勉強すること。そのためによく聞くこと。勉強すること。・・・ お父さんお母さんへの感謝も書かれていました。

大谷選手も塩沢選手も目標を決めてそのために、あいさつや勉強など当たり前の日常生活をしっかりと過ごすことが書かれていました。皆さんの夢もこれからが始まりです。長小の子どもたちは地元はもちろんのこと遠い世界に出て活躍ができそうです。まず、自分ができる挨拶などから、どんな目標に向かっても、周りの人が笑顔になるあいさつや礼儀正しさは大事ななあと思います。・・・

※塩沢選手にはあらかじめ許可をいただいております。